

日ト発第116260号
平成25年 5月10日

会員各位

一般社団法人日本トンネル技術協会
事業委員長 桑原 彌介
公印略

第72回(山岳)および第73回(都市)施工体験発表会開催のご案内

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃から本会事業活動には種々ご支援賜り誠に有り難うございます。

恒例の施工体験発表会を下記により開催することといたしました。第72回は山岳を対象として「課題克服に取り組んだ工事—周辺環境への配慮、創意工夫、効率化—」と題して9件、第73回は都市を対象として「都市における創意工夫・新技術による地下構造物の施工事例」と題して、9件それぞれ発表して頂きます。

トンネル工事関係者におかれましては、施工における種々の現場事例を通じ、技術力の向上を図るよい機会であると存じますので、多数ご参加下さいますようご案内申し上げます。

なお、本発表会は公益社団法人土木学会のCPDプログラムに認定されているほか、土木学会トンネル工学委員会後援事業でもありますことを申し添えます。 敬具

記

1. 開催場所：虎ノ門発明会館「地下ホール」(案内図参照)
2. 開催日：第72回(山岳)施工体験発表会 平成25年6月25日(火)
第73回(都市)施工体験発表会 平成25年6月26日(水)
3. 定員：各200名(定員になり次第締切いたします。)
4. 参加費：第72回、第73回それぞれ個人会員10,000円、団体会員12,000円、一般15,000円
5. 申し込み方法：添付の申し込み用紙に記載のうえ、郵送またはFAXをもってお申し込み下さい。
電話での申し込みは受け付けませんので、ご了承願います。
(窓口)一般社団法人日本トンネル技術協会 施工体験発表会係
〒104-0045中央区築地2-11-26築地MKビル6階FAX:03-5148-3655 TEL:03-3524-1755
6. 支払方法：上記申込ののち、郵便振替用紙通信欄に行事名と参加者氏名、受付番号を記入のうえ下記へお振込願います。現金書留でも結構です。
郵便振替口座00160-7-196331 一般社団法人日本トンネル技術協会
7. その他：①参加費の払戻しはいたしかねますが、代理参加は差し支えありません。
②テキストをCDで事前に送付いたしますので、住所等は必ずご記入願います。
※なお、当日は印刷されたテキストを配布いたしませんので各自必要箇所コピーの上ご持参願います。また、テキストのCDを受領し、参加費未納で欠席した場合は、テキスト代として5,000円を請求させていただきますのでご了解願います。
③下記申込みに係る個人情報につきましては、他に利用するものではありません。

施工体験発表会参加申込書

平成25年 月 日

一般社団法人日本トンネル技術協会
施工体験発表会あて

FAX03-5148-3655、TEL03-3524-1755

下記のとおり申込みいたします。

発表会名	<input type="checkbox"/> 第72回(山岳)、 <input type="checkbox"/> 第73回(都市) (□にレ願います)		
参加者氏名		年齢	
電 話	— —		
会 社 名			
住 所	〒		
所属 役職			
会員 種別	<input type="checkbox"/> 個人会員、 <input type="checkbox"/> 団体会員、 <input type="checkbox"/> 一般(非会員) (□にレ願います)		



虎ノ門発明会館「地下ホール」(案内図参照) 銀座線「虎ノ門」駅 3番出口より徒歩5分

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2丁目9番14号 TEL: 03-3502-5499

第 72 回(山岳)施工体験発表会プログラム

「課題克服に取り組んだ工事—周辺環境への配慮、創意工夫、効率化—」

開催日:平成 25 年 6 月 25 日(火) 開催場所:虎ノ門発明会館「地下ホール」

(CPD 認定番号 JSCE13-0072 4.6 単位)

- 司 会 事業委員会委員 ((株)奥村組東日本支社土木技術部技術一課長) 安井 啓祐
10:00 開 会 事業委員会委員長 (日本交通技術(株)社友) 桑原 彌介
- 10:05 島尻泥岩における重要構造物直下のトンネル施工—豊見城トンネル—
飛島建設・仲程土建特定建設工事共同企業体豊見城トンネル作業所工事主任 古宮 正勝
- 10:35 小土被り区間における重要構造物との近接施工—さがみ縦貫愛川トンネル(その 2)工事—
(株)安藤・間 関東土木支店 愛川トンネル作業所長 中島 浩
- 11:05 曲面切羽の全断面早期閉合で強度不足地山を克服 —中部横断自動車道八之尻トンネル工事—
清水建設(株)関東支店土木部中部横断自動車道八之尻トンネル工事課長 遠藤 大治
- 11:35 【昼 食】
- 司 会 事業委員会委員 (清水建設(株)土木技術本部地下空間統括部担当部長) 志岐 寛
- 12:50 営業中のゴルフ場直下における山岳トンネル工事—大和御所道路 巨勢山トンネル工事—
(株)大林組巨勢山トンネル工事事務所工事長 山本 剛史
- 13:20 国内最急勾配 (57%) 下でのウォータータイトトンネルの施工 —仙台高速鉄道東西線 亀岡トンネル—
奥村・不動テトラ・熱海特定建設工事共同企業体 山田 亮志
- 13:50 アーチダム直下狭小ヤードからの土砂バイパストンネルの施工—平成 20 年度小渋ダム土砂バイパストンネル工事—
大成建設(株)名古屋支店小渋ダム土砂バイパストンネル作業所工事課長 藤原 武司
- 14:20 【休 憩】
- 司 会 事業委員会委員 (前田建設工業(株)土木事業本部土木部トンネルグループ・マネージャー) 森田 篤
- 14:30 S E N S による未固結合水地山のトンネル施工 —北海道新幹線 津軽蓬田トンネル—
鹿島建設(株)北海道新幹線津軽蓬田トンネル工事事務所監理技術者 亀山 好秀
- 15:00 自然由来のヒ素を含むトンネル内大量湧水の減水対策工について —北薩横断道路工事 北薩トンネル—
(株)熊谷組 九州支店北薩トンネル出水工区作業所 鈴木 雅文
- 15:30 小土被り区間におけるウォータータイトトンネルの施工について
—尾道・松江自動車道高野工区大万木トンネル工事— 佐藤工業(株)大万木トンネル作業所工事課長 衣笠 晃司
- 16:00 閉 会

第 73 回(都市)施工体験発表会プログラム

「都市における創意工夫・新技術による地下構造物の施工事例」

開催日:平成 25 年 6 月 26 日(水) 開催場所:虎ノ門発明会館「地下ホール」

(CPD 認定番号 JSCE13-0073 5.3 単位)

司 会 事業委員会委員 (東亜建設工業(株)土木事業本部技術部長) 久多羅木 吉治

10:00 開会挨拶 事業委員会委員長 (日本交通技術(株)社友) 桑原 彌介

10:05 周辺環境に配慮した大規模開削・切開き工事の計画と施工

ー中央環状品川線五反田換気所下部工事ー (株)安藤・間 関東土木支店五反田作業所副所長 米元 達也

10:40 小断面シールドによる小土被り・高速道路横断トンネルの分割施工

ー東関東自動車道谷津船橋インターチェンジ工事ー (株)大林組東京本店土木事業部工事主任 丹下 俊彦

11:15 矩形ブロックを使用したPCウェル工法によるエレベーターシャフト工事

ー地下鉄 千代田線 新御茶ノ水駅ー 東京地下鉄(株)第一工事事務所統括改良建設係 眞弓 恵佑

11:50 【昼 食】

司 会 事業委員会委員 (東京地下鉄(株)鉄道本部改良建設部工事課課長) 末富 裕二

12:50 巨礫(φ1,000mm以上)層と凝灰角礫岩における4回の河川横断

ー札幌市水道局 白川第3送水管新設工事 豊平川横断工区(泥土圧シールド)ー

(株)熊谷組北海道支店土木部 豊平川シールド作業所監理技術者 古賀 善友

13:25 大断面シールド工事に採用した新技術と小土被り掘進実績

ー大和川線シールドトンネル工事 ー鹿島建設(株)大和川シールドJV工事事務所工事課長 紀伊 吉隆

14:00 φ3.0m貯留管を最小土被り3.5m、離隔1.1mで上下2段推進

ー川口市桜町排水区浸水対策貯留管ー (株)鴻池組東京本店 鳩ヶ谷桜町推進工事所長 藤分 雅己

14:35 【休 憩】

司 会 事業委員会委員 (東京都交通局建設工務部改良担当課長) 高橋 栄二

14:45 空港施設内の既設トンネルの補強工事について

ー成田木の根トンネル補強工事ー (株)大林組外環三郷工事事務所工事長 宮田健治朗

15:20 小土被り条件下での泥土圧シールドによる急曲線・軌道横断の施工

ー西桑名幹線雨水管路施設工事ー (株)熊谷組首都圏支店土木部作業所長 平石 富茂

15:55 国道直下の共同溝工事における環境負荷低減対策

ー交通量の多い国道1号直下での高輪・三田共同溝工事ー

(株)奥村組東日本支社機械部技術課機械職員 宇留間 高広

16:30 閉 会